
審判くだすは神でなく...

紀伊鬼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

審判くだすは神でなく…

【Nコード】

N9852X

【作者名】

紀伊鬼

【あらすじ】

凶悪犯罪やテロリズムの横行する二十一世紀。各国政府は特権付で警察権を民間に一部委託。ジャッジと呼ばれる彼らは、その権利をもって犯罪者を裁く。ここ日本でも、例外ではなく、ジャッジ教育機関である双月学院にも、新たな新米ジャッジたちが入学しようとしていた。

始まりの始まり（前書き）

はじめまして、紀伊鬼です。今回投稿させていただきました作品は、連載小説路線で行きたいとおもいます。悪筆、駄文であるとは思いますが、よろしければお読みください。そして、出来ることならば、今後に繋げるために、感想評価など頂戴できれば、幸いに思います。

始まりの始まり

三月某日。

彼、尾崎 おんざき 史明 ふみあき に届いた一通の書面。

それが、物語の始まりだった。

書面の冒頭にはこうある。

合格通知書、と。

「よっしゃー……！」

その、たった五文字を見て、思わず史明は歓声をあげた。

夜間なれば近所迷惑必至、いや、昼間であつても迷惑千万な大音声での歓声はしばらく続き……

「……」

三十秒と経たずに、己の肺活量の限界に達した。

荒くなった呼吸を整えること数十秒。そして、己の正気を疑うこと数分。

届いた書面が、贗物でも幻でもなく、真正銘ここ一月ほど待ち望んでいた物であることを確認すると、今度は書面内容を熟読。

ついでに、合格通知書と同封されて届いた書状も熟読し、

「つしやああああ！」

再び歓声を上げて、この喜びを方々に報告するべく、今居た部屋を飛び出していった。

無人となった部屋、そこに置かれた書面の数々は、いわゆる合格通知、それに加えて入学許可証と、他諸々である。

それを差し出してきた先、史明の新たな居場所となる場所の名前はこうある。

双月学院 そつげつ 高等部、と。

~~~~~

世界中に、かつてないほどの殺人やテロリズムの横行する二十一

世紀。

これらに対応するために、各国政府が打ちだしたのは、市民に対する制限付の武装許可と、特権をつけての警察権の民間企業への委託。

委託を受けたのは、それまで警備や戦争を生業としていた企業。

彼らは警察や民間からの依頼を受けて仕事をす。

そして、警察との最たる違い。

それは、凶悪犯罪者に対する殺人権を保有すること。

彼らは、凶悪犯と相対したとき、場合によっては犯人を殺す。

無論、危険度も高いが、それ故に報酬も高い。

そのために、目指す者も多く、各国も、平和維持の名目

でそのための教育機関を、いくつも設けた。

ここ、日本も例外ではなく、双月学院は日本屈指の教育機関となる。

世界の平和の一端を担い、時には人を殺す彼らを、いつしか世間はこう呼び始めた。

judgementter 《審判者》。略してジャッジ 《judge》、Jr。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9852x/>

---

審判くたすは神でなく...

2011年10月28日03時15分発行